

# CHANGE 循環式空気殺菌灯 [モデルチェンジ]

モデルチェンジ

強力な紫外線で空気中の浮遊菌を除去。  
クリーンな衛生環境をつくる  
循環式空気殺菌灯がモデルチェンジ。

空気  
循環式

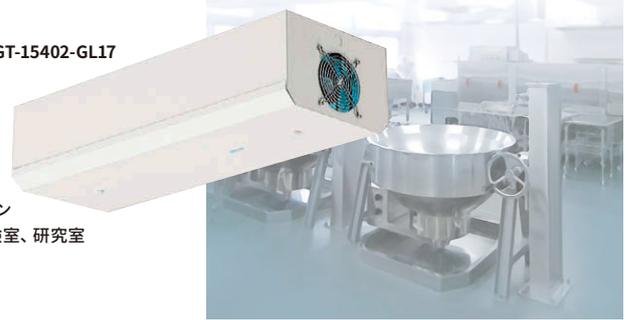
常時  
連続運転  
可能

実質風量  
約2.5倍<sup>※1</sup>

【おすすめ施設】

- 食品工場、レストラン
- 学校の調理室、実験室、研究室
- 病院、医療施設
- 家畜飼育場
- 電子工場 など

GT-15402-GL17



※写真はイメージです。

※1 GT-15401-GL15、GT-15401-GL16との比較

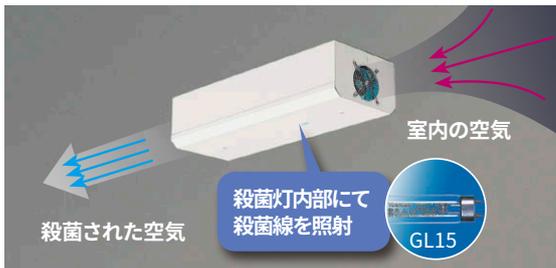
## 特長

### ■ 長寿命で強力な殺菌力を発揮

従来品と比較して実質風量を約2.5倍<sup>※1</sup>にアップ。より多くの空気を処理します。また、ランプは8,000時間の長寿命。連続使用で約1年近く交換する必要がなくて経済的です。

### ■ 器具内部で殺菌線を照射して殺菌

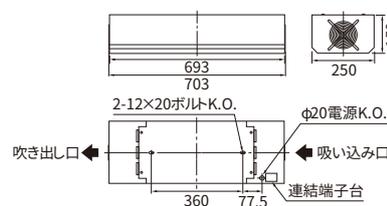
室内の空気をファンで循環させながら、浮遊菌を殺菌します。内部で殺菌線(253.7nm)を照射するため、紫外線が目に入るなどの人体に対して有害な紫外線の影響を抑えます。また、紫外線に弱い樹脂や塗装にも有効です。クリーンな室内環境を維持したいが、常時人がいる場所での常時連続殺菌に最適です。



### ■ 50Hz/60Hz共用

モデルチェンジ品は、50Hz/60Hz共用となります。また、連結端子台が付いたことにより取付ボルト位置が変更となります。

● 寸法図 (単位: mm)



空気循環式紫外線浄化機の設置容量目安 (台数選定の参考)  
1台・・・室内容量 100m<sup>3</sup>

※ 環境として浮遊菌の増殖などがなく、外部との空気の入換がない、空調などにより空気が攪拌されている条件下で空気循環式紫外線浄化機を半日(12時間)連続運転し、枯草菌が1/100になると推定した参考容量です。したがって実際の環境とは異なる場合がありますのでご了承ください。  
※ 下記の「循環試験データ」からの弊社推定

### ■ 食品の品質・保存性を向上

空間がクリーン状態となるので、食品の品質が向上。さらに保存性もアップします。

### ■ 環境試験データ

空気循環式紫外線浄化機を運転することにより、浮遊菌をどの程度除去できるかを試験チャンパーを用いて評価。

評価方法: 日本電機工業規格JEM1467「家庭用空気浄化機」の付属書D「浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験」を参考。

### 〈試験概要〉

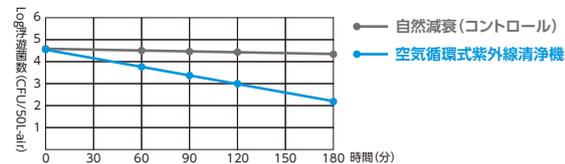
試験概要: 室内容量25m<sup>3</sup>[床面(3.3m×3.5m)×高さ2.2m]チャンパーの中央にFZS15201GL15/16を設置しネブライザーで試験菌液を噴霧して攪拌ファンで浮遊させ、経過時間毎にインピンジャーで吸引し浮遊菌を捕集。  
捕集液または希釈液をTSA培地との混釈平板とし、36±1°Cで48時間培養  
試験菌: Bacillus subtilis ATCC6633(枯草菌芽胞)

試験依頼先: 一般財団法人 北里環境科学センター(報告書番号: 北生発 26\_0309号)

### ● 経過時間ごとの浮遊菌数 (CFU/50 L-air)

試験条件	時間 (分)					
	03	06	09	0	120	180
自然減衰 (コントロール)	41,000	22,000	48,000	26,000	58,000	17,000
空気循環式紫外線浄化機 (15W 2灯)	22,000	22,000	4,900	2,800	1,200	150

### ● 試験室内の浮遊菌数の推移



## ラインアップ

### ■ 循環式空気殺菌灯

器具タイプ	形名	希望小売価格 (税抜)	設置台数の目安	適合ランプ	本体	寸法 (mm)			質量 (kg)	消費電力 (W)	ランプ寿命 (時間)	ファン形名
						幅	奥行	高さ				
空気循環式	GT-15402-GL17 (50Hz/60Hz共用)	セミオーダー▲	1台につき室内容量100m <sup>3</sup>	GL15×2	鋼板 t0.6 ホワイト	250	703	159	6.6	53.1 (50Hz) 45.2 (60Hz)	8,000	GT-15402-FAN (補修用部品扱い)

【共通仕様】 反射板: アルミ t0.5 鏡面仕上、適合ランプ: GL15×2 本付 ※ファンは 30,000時間を目安に交換をお願いします。